

創業百周年記念

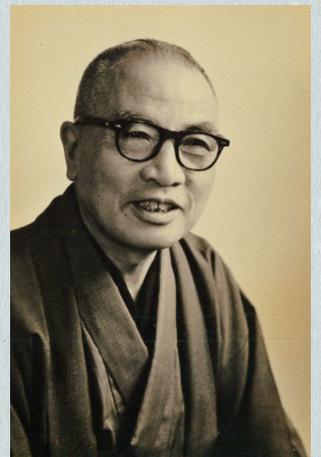
染織工芸 大羊居

テーマ 初代野口功造からの伝承

江戸の歳時記

初代野口功造の図案を基に、江戸の歳時記をきものや帯を通じてご紹介致します

【新作発表】訪問着・附下・染帯・単衣附下・夏染帯



初代野口功造



- 一七七二 初代 大黒屋幸吉 屋号「大幸」 呉服太物業創業
- 一九二六 初代野口功造が本家「大幸」にちなんで『大羊居』を創業
- 一九三四 宮内庁御用達 皇室の衣裳製作を手掛ける
- 一九四一 日本古来よりの染織技法を一因百染で再現した『寿桃百趣』を発表
- 天覧の栄も賜るも一九四五 年戦災にて消失
- 一九六四 功造七六歳 自宅にて没す

現在

功造の長女である貴美子のもとで研鑽を積んだ代表取締役社長の里山睦美が製作の指揮をとり、功造が遺した言葉「なんだったってキモノの柄になる」をモットーに継承・製作をしています

背景原画は 染織工芸大羊居 にお問い合わせしました
東京を代表する隅田川の桜の名所です。
岸辺や船上から花見を
楽しむ人々の姿は昔も今も変わりません。
満開の桜が織りなす春爛漫の情景を描きました。